

「安全で 使いやすく 親しみのある」 みなとづくり

田子の浦港だより

2016年9月号

○アジア最大の物流総合展示会で田子の浦のPRを行いました！



← 静岡県
のブ
ース

平成28年9月13日(火)から16日(金)に、東京ビッグサイトにて第12回国際物流総合展(※)が開催されました。物流に関する多彩な企業等が集結する中、静岡県でブースを出展し、田子の浦港もパネル展示や資料配付を行い、静岡県東部の物流拠点としての田子の浦港をPRしました。会場は多くの人で賑い、4日間の開催期間をとおし、64,071人の来場がありました。

※ 国際物流総合展

国際物流総合展は、2年に1度開催されるアジア最大の物流・ロジスティクスの総合展示会。交易振興・技術の向上・情報提供・人的交流等を促進を目的に、国内外の物流機器・システム・サービス等のソフトとハードが一堂に集結。

→ 展
示
の
パ
ネ
ル
の



○増大する石炭需要に対する輸送体制の強化を図っています！

田子の浦港を利用する製紙関連産業は、事業活動に伴う環境負荷の低減に積極的に取り組んでおり、製紙原材料の古紙の再利用をはじめ、生産工程で発生する黒液やペーパースラッジなどに加え木屑などのバイオマスエネルギーを有効利用することにより、化石燃料を重油から石炭に転換して高効率利用する「重油レス・ゼロ化」を推進しています。

これらを背景として、田子の浦港では重油の取扱いが減少する一方、石炭の輸入が増加しています。これに加え、平成28年9月1日から「鈴川エネルギーセンター」の火力発電所が本格稼働しまし

た。このことにより、平成29年には石炭輸入量は60～65万トに増加するものと想定されています。

田子の浦港管理事務所では、荷主企業と「田子の浦港ポートセールス実行委員会」をはじめとする関係団体と協調し、増大する石炭需要に対応した輸送体制の強化を図っています。



↑ 石炭船の荷役風景

☆お知らせ：第4回富士山紙フェアに出展します！

平成28年10月22日(土)～23日(日)にふじさんめっせにて開催される「第4回富士山紙フェア」に当所も出展します。

田子の浦港の縮尺模型等展示を行いますので、ぜひお気軽にご来場ください！

↓ 昨年ようす



富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに
Shizuoka Prefecture

New Public Engineering for SHIZUOKA
いっしょに、未来の地域づくり。
静岡県交通基盤部

静岡県田子の浦港管理事務所

総務管理課	総務班	(0545)33-0495
	管理班	(0545)33-0496
整備課		(0545)33-0498
F A X		(0545)33-1009